

広島市立北部医療センター安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	フェンタニル供給制限時のモルヒネを用いた腹部手術後の患者自己調節鎮痛法の問題点
研究責任者 (所属科名)	橋本 綾乃(麻酔・集中治療科)
本研究の目的 ・意義	当院では、腹部手術後の術後疼痛管理として患者自己調節鎮痛法(PCA)を行っています。従来はフェンタニルを用いていましたが、新規にモルヒネを用いたPCAを導入したため、モルヒネの鎮痛効果と副作用についてフェンタニルと比較するために研究を行います。
調査方法 ・研究期間	デザイン:後ろ向き観察研究 データ収集期間:2024年12月~2025年7月 研究期間:2026年6月までを予定しています
該当資料・データ	★対象となる患者様 2024年12月~2025年7月までに、当院にて、消化器外科または婦人科腹部手術後にPCAを施行された方 ★利用する情報 電子カルテに記載のある患者基本情報(年齢, 性別), 手術の術式, 鎮痛剤の薬品名, 投与量, 副作用の状況, 医師記録, 看護師記録等を利用します。
個人情報の 取り扱い	利用する情報から氏名や患者番号などの患者様を直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話:082-815-5211 担当者:橋本 綾乃, 田中 裕之(麻酔・集中治療科)
備考	